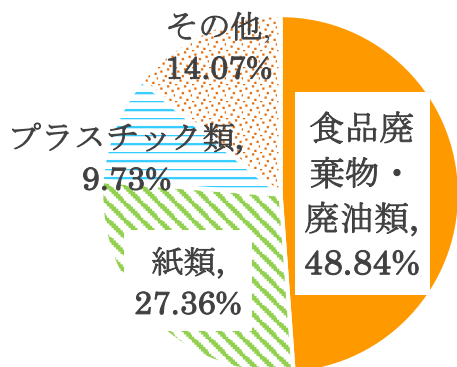


年末の食品ロス削減にご協力ください。

ゴミ野ゲンゾウ 見聞録



寒川町の分析結果(令和元年6月実施)

そのため、食品ロスを減らすために有効な4つの方法に、取り組み、ごみの減量化を実施しましょう！

食品ロス＝

本来食べられるのに捨てられる食品

日本の食品ロスは年間600万トン超となり、毎日大型トラック1700台分の食品が捨てられています。食品ロスの半分は家庭から排出されると言われ、寒川町の可燃ごみ組成分析でも、約5割が食品廃棄物となっています。

◇発行元◇
寒川町
環境経済部
環境課
Tel.0467-74-1111

◇発行日◇
令和元年12月1日
第18号

その1 使える分だけを買う

1. 買い物に行く前には、冷蔵庫など家にある食材をチェックしよう
2. 家にある食材を優先的に使おう
3. 使い切れる分だけメモなど活用して、買うようにしよう

Check

冷蔵庫の中を確認して、献立を考えて買い物しよう



その2 食べきるための調理テクニックを考えよう

1. 作りすぎない工夫をしよう
2. 在庫一掃の日をつくって食べよう
3. 残った材料を再利用しよう
4. 野菜はここまで食べられる

Check

少なめに作って、足りないときは余った料理を仕上げたぞう

その3 整理整頓、見える化が効果抜群

1. 食品を、調味料・麺類・乾物など、分類分けする
2. それぞれの置く所を決めよう
3. とりあえずのスペースをつくり、整理整頓をしよう
4. ストックのルールを決める

Check

中身が見える透明容器を活用



その4 使い切るまで、状態良く保存しよう

1. 買ったらすぐに下処理しよう
2. 冷凍は新鮮なうちにして解凍後、もすぐに調理しよう
3. 使う時のことを考えて保存の方法を考えよう
4. 冷凍できる食品を知ろう

Check

余った野菜は冷凍がおすすめ



荒天時の収集について

収集について

台風や大雪などでも、原則、収集車両が走行できる状況であれば、収集を行います。

冠水などの道路状況や収集作業員の安全確保の観点から、収集できない場所があったり、収集時間が大幅に遅れたり、収集をやむを得ず中止することがありますので、ご了承ください。

排出は控えてください

ごみ集積所や資源物置き場に行くまでに転倒によるけがの恐れや危険を伴うことがあります。

可能な限り家庭内で保管し次回以降の収集日にお出しくださいませう、ご理解とご協力をお願いいたします。



排出する場合のお願い

1. 前日にごみ・資源物を出さないでください。(必ず収集日の朝8時までにお出しください)
2. 大雨や強風の場合は、ごみ集積所にあるネットを使用し固定するなど流出、飛散防止にご協力ください。
3. 資源物置場に配布しているネットやコンテナの飛散防止にご協力ください。
4. 積雪時には、ごみ集積所や資源物置場周辺の雪かきにご協力ください。

収集の中止や延期、変更する場合の広報について

収集の中止や延期、変更する場合は、町のホームページに掲載するとともに、ツイッター、メール配信などを通じてお知らせします。時間に限りがあるため、周知が徹底できない場合もありますので、収集日が荒天時の場合は、次回以降の収集日にお出しくださいませう、ご理解とご協力をお願いいたします。



「ごみ減量関連ポスター」審査結果

寒川町では、4R（リデュース、リユース、リサイクル）を推進し、ごみの減量・資源化に取り組んでいます。また、食品ロスや海洋汚染など大きな社会問題に対して関心を高めるため、ポスターコンテストを開催しています。今年度ご応募いただいた作品を審査した結果、次の方が入選されましたのでご紹介します。

ポスター 高校生の部 優秀賞

は、来年3月 大曲在住 深澤 里美様



施設見学を兼ね、是非すばらしいポスターをご覧ください！

ごみの出し方を簡単Web検索
ごみサク



ごみサクQRコード

ニコニコリサイクルフリーマーケット、順延にも関わらずご参加ありがとうございました。